

令和5年度足立区ひとり親家庭アンケート調査 (豆の木アンケート調査) 報告書の概要

調査の概要

1 調査対象

児童育成手当を受給している母子・父子世帯（6,069世帯）

2 調査方法

調査票を送付、郵送またはWebで回答

3 調査期間

令和5年9月21日（木）～10月20日（金）

4 回収状況

有効発送数6,037件のうち、郵便920件（15%）とWeb407件（7%）で計1,327件（22%）

5 報告書の見方

図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表す。但し、全国ひとり親世帯等調査においては、推計値を表す。

調査項目

- 1 世帯の基本情報について
- 2-1 養育費について
- 2-2 親子交流（面会交流）について
- 3 世帯の経済状況について
- 4 就労状況等について
- 5 お子さんのことについて
- 6 悩みごとや困ったことについて

ひとり親家庭の暮らしに役立つ応援アプリ

ひとり親家庭向けの支援制度（助成、貸付、子育て等）や区内の施設をスマートフォンで検索できるほか、メールマガジンで配信しているイベント・講座開催情報などを掲載しています。



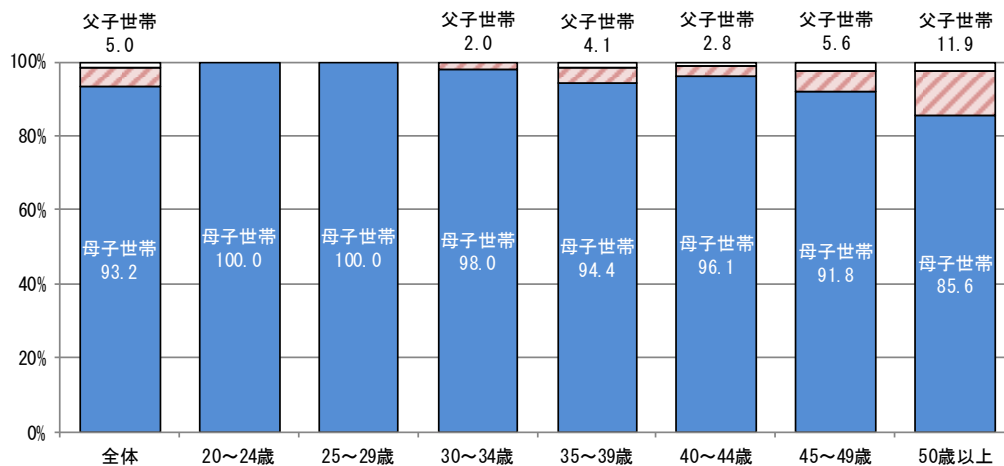
※ 【 】内の値(%)は、前回(平成28年度)の調査結果(母子世帯のみ)を表している。

1 世帯の基本情報について

(1) 世帯

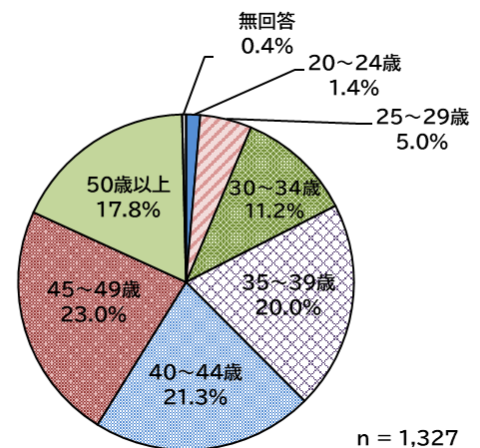
世帯は、「母子世帯」が93.2%、「父子世帯」が5.0%となっている。

年齢別にみると、「父子世帯」は「50歳以上」が11.9%と、他の区分に比べ、高くなっている。

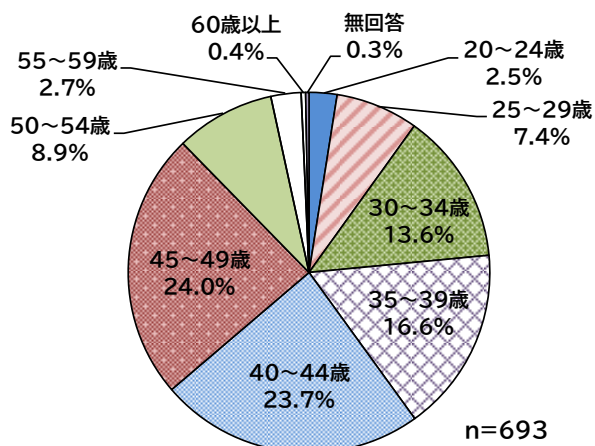


(2) 年齢

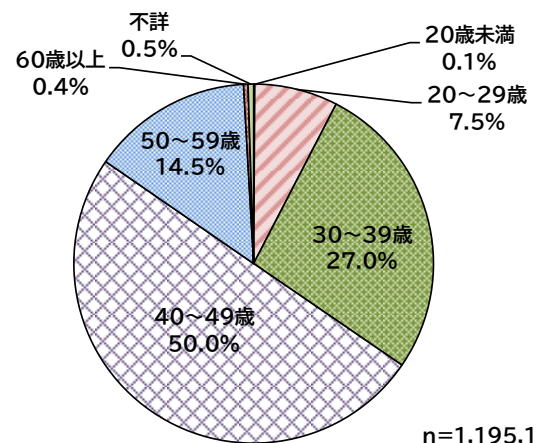
「45~49歳」が23.0%【24.0%】で最も高く、次いで「40~44歳」が21.3%【23.7%】、「35~39歳」が20.0%【16.6%】となっている。



参考 平成28年度足立区の調査結果(母子世帯のみ)

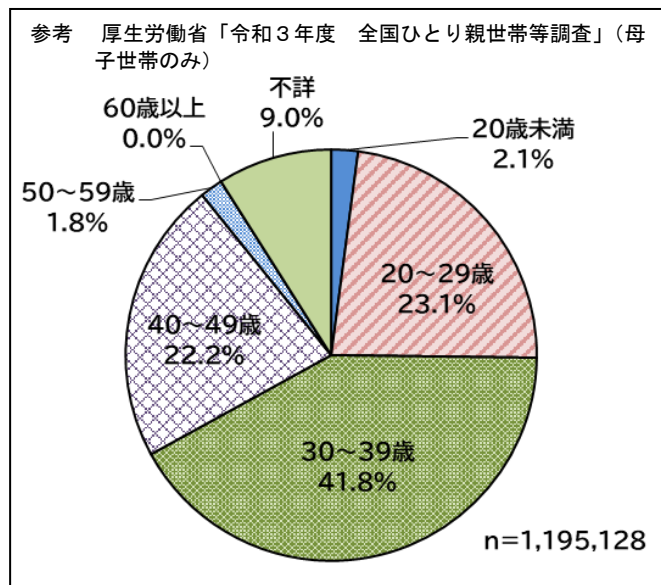
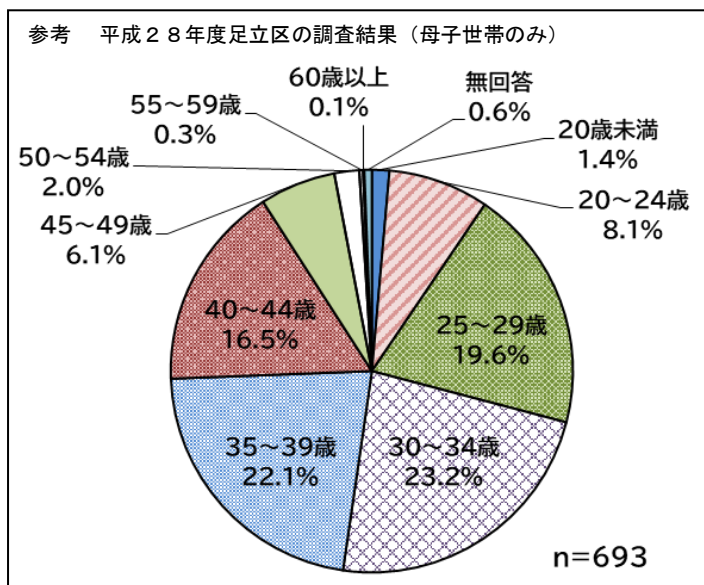
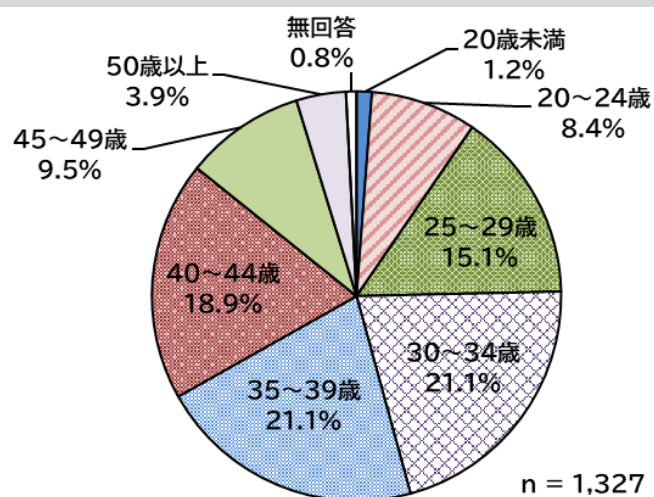


参考 厚生労働省「令和3年度全国ひとり親世帯等調査」(母子世帯のみ)



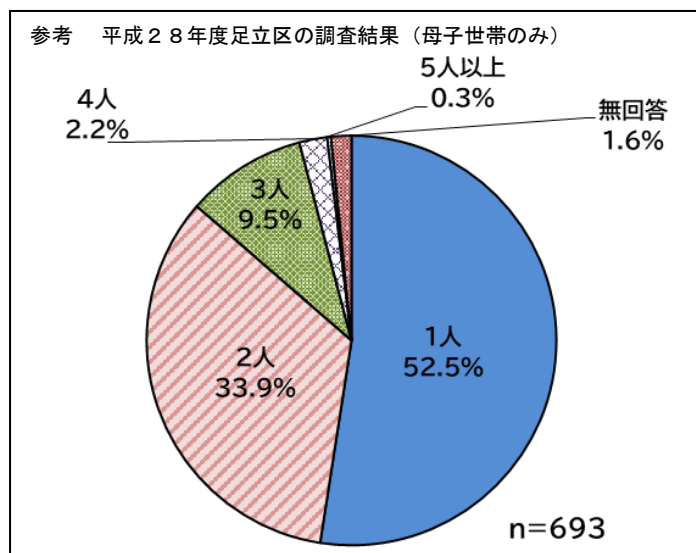
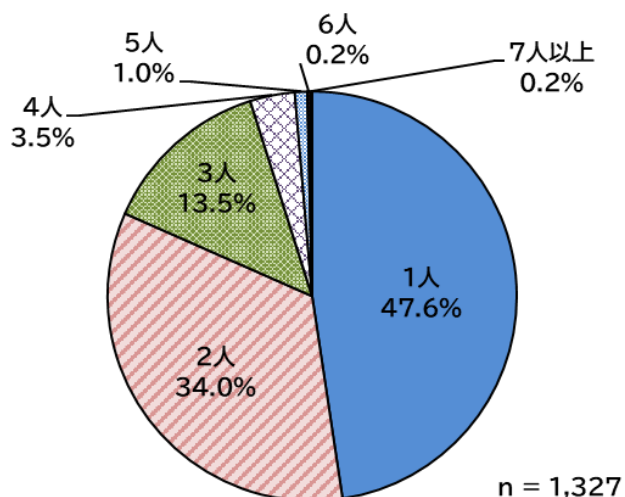
(3) ひとり親になった際の年齢

「30～34 歳」21.1%【23.2%】
及び「35～39 歳」21.1%
【22.1%】がともに最も高く、
次いで「40～44 歳」が18.9%
【16.5%】となっている。



(4) 子どもの人数

「1人」が47.6%【52.4%】で最も高く、次いで「2人」が34.0%【33.9%】となっている。
以下「3人」が13.5%【9.5%】、「4人」が3.5%【2.2%】となっている。

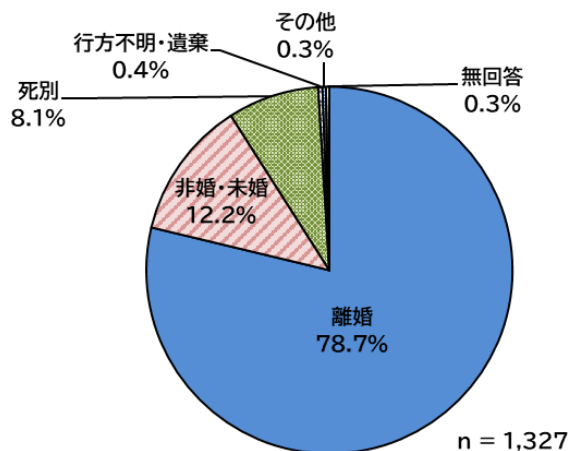


2-1 養育費について

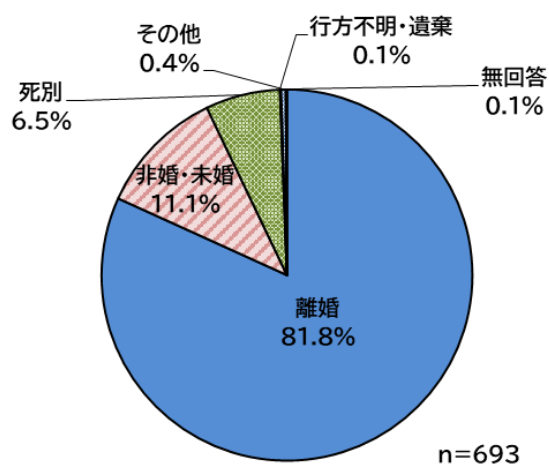
※ 前回の足立区調査に項目なし

(1) ひとり親になった理由

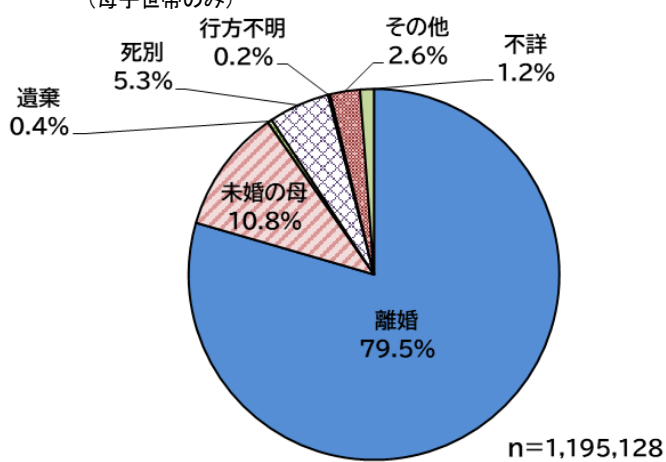
「離婚」が78.7%で最も高くなっている。



参考 平成28年度足立区の調査結果（母子世帯のみ）

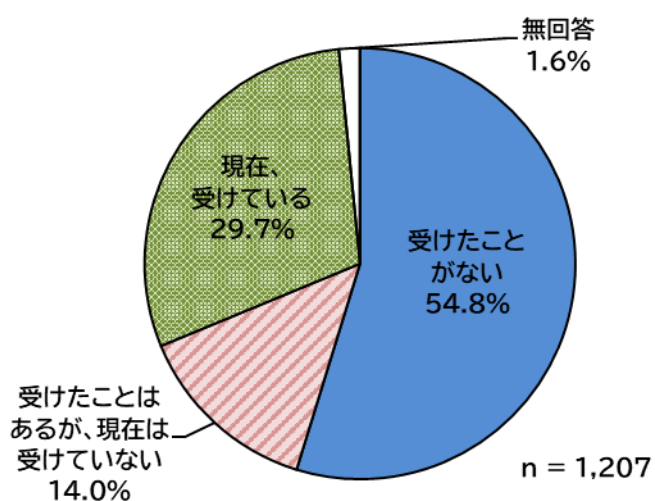


参考 厚生労働省「令和3年度 全国ひとり親世帯等調査」（母子世帯のみ）

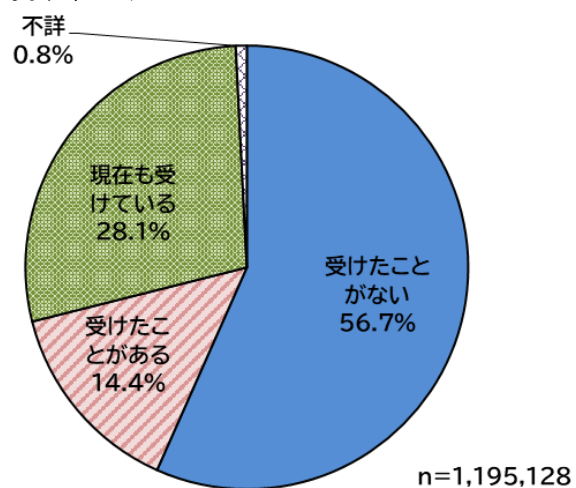


(2) 養育費の受取り

「受けたことがない」が54.8%で最も高くなっている。一方、「現在、受けている」が29.7%となっている。

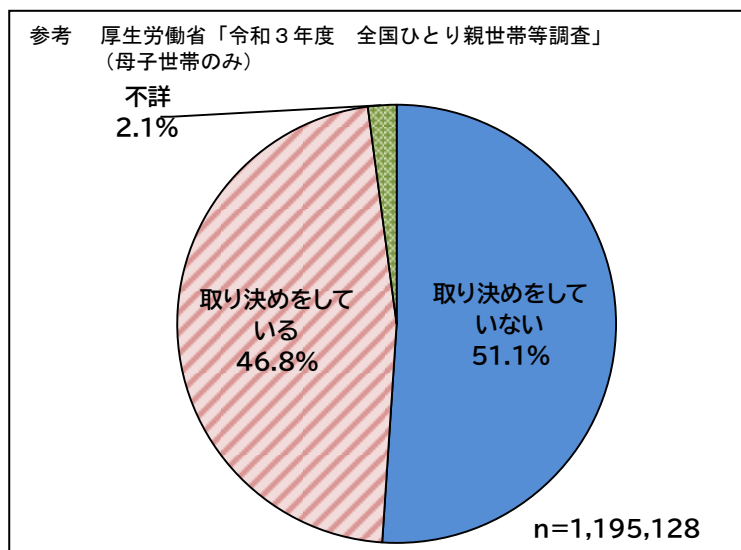
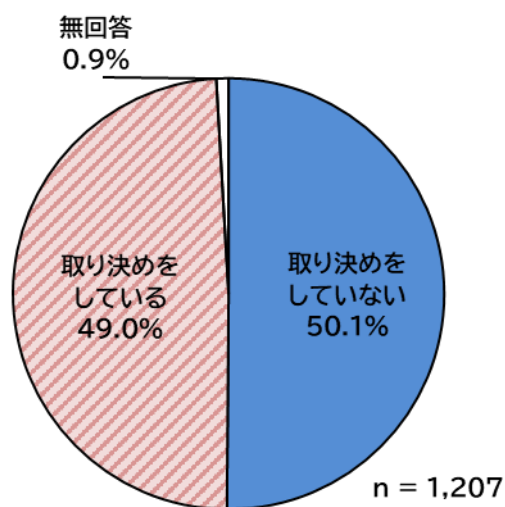


参考 厚生労働省「令和3年度 全国ひとり親世帯等調査」（母子世帯のみ）



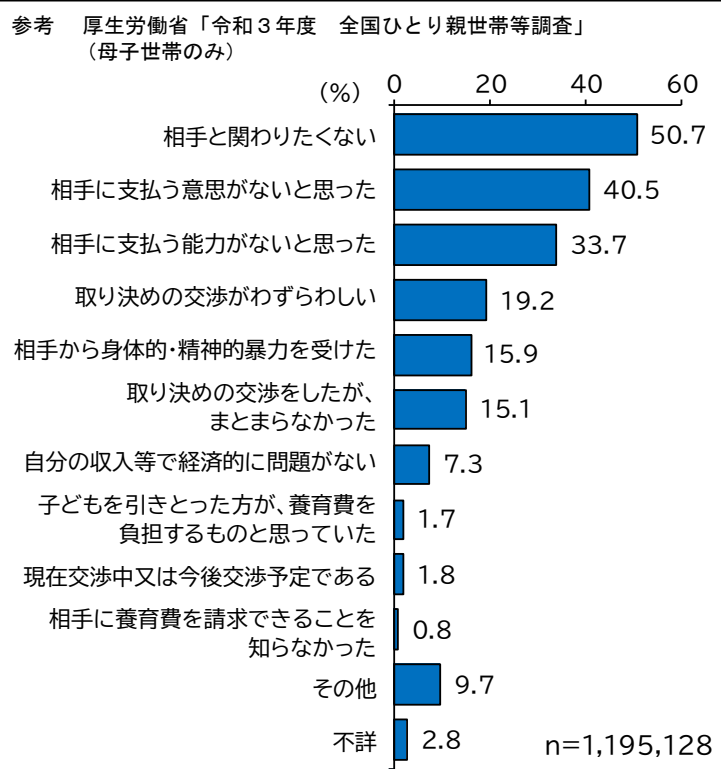
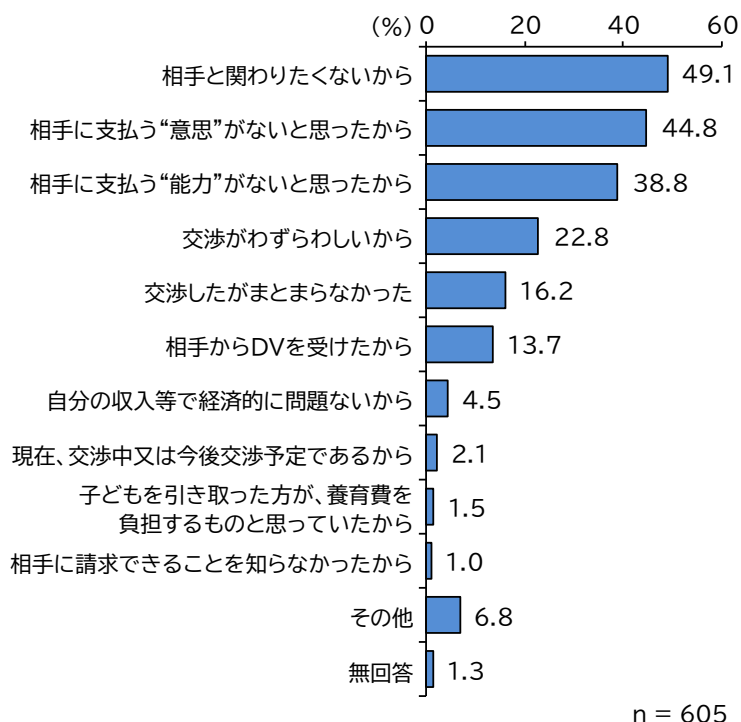
(3) 養育費の取り決めの有無

「取り決めている」が49.0%、「取り決めていない」が50.1%となっている。



(4) 養育費の取り決めていない理由

「相手と関わりたくないから」が49.1%で最も高く、次いで「相手に支払う“意思”がないと思ったから」が44.8%、「相手に支払う“能力”がないと思ったから」が38.8%、「交渉がわずらわしいから」が22.8%となっている。

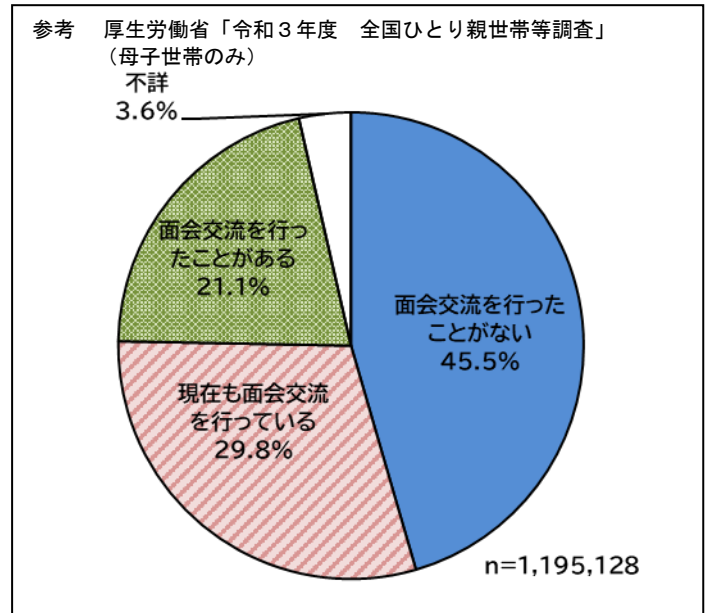
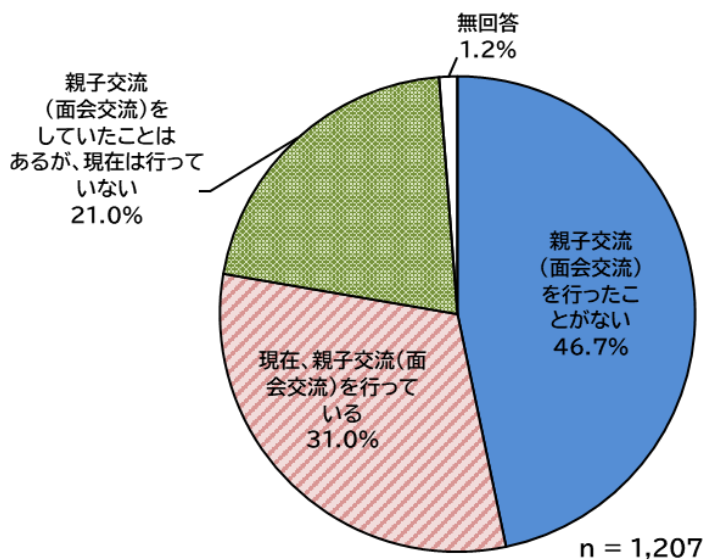


2-2 親子交流（面会交流）について

※ 前回の足立区調査に項目なし

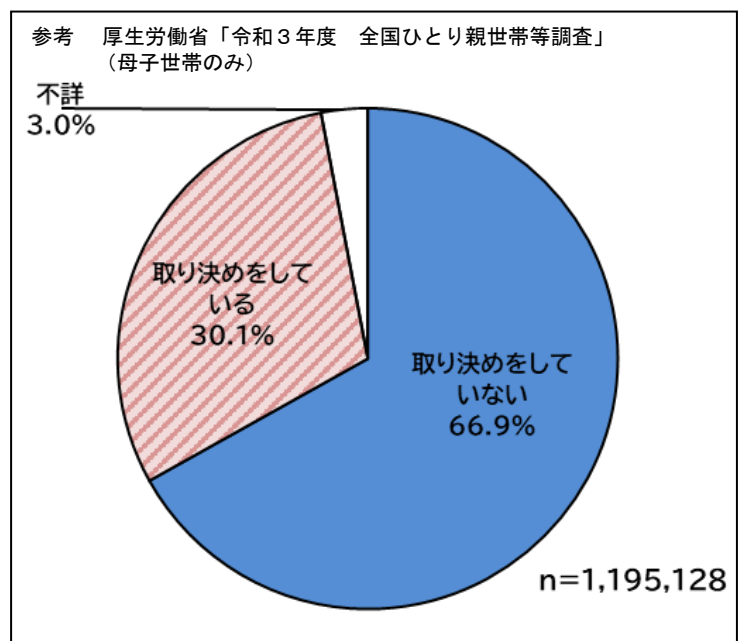
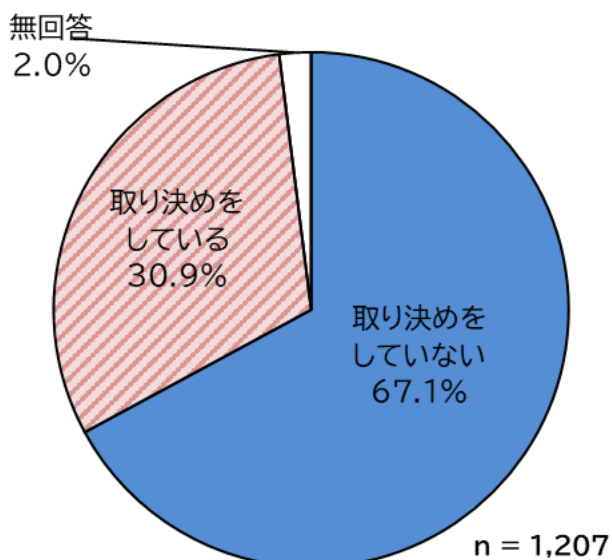
（1）親子交流（面会交流）の有無

「現在、親子交流（面会交流）を行っている」が31.0%、「親子交流（面会交流）をしていたことはあるが、現在は行っていない」が21.0%となっている。



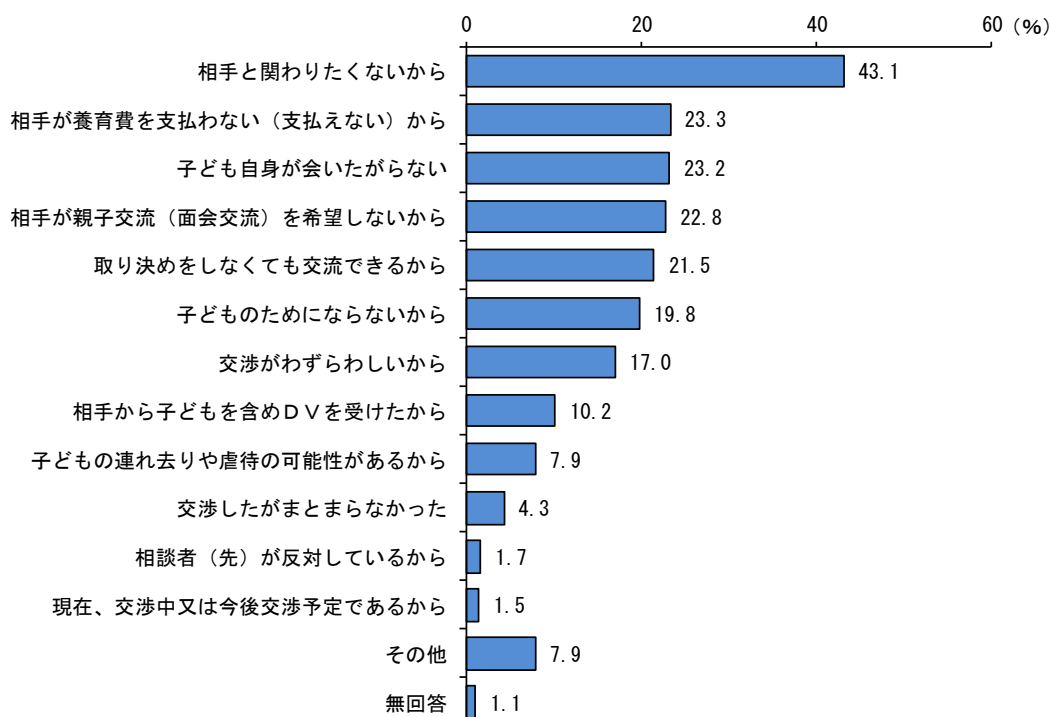
（2）親子交流（面会交流）の取り決めの有無

「取り決めている」が30.9%、「取り決めているしない」が67.1%となっている。



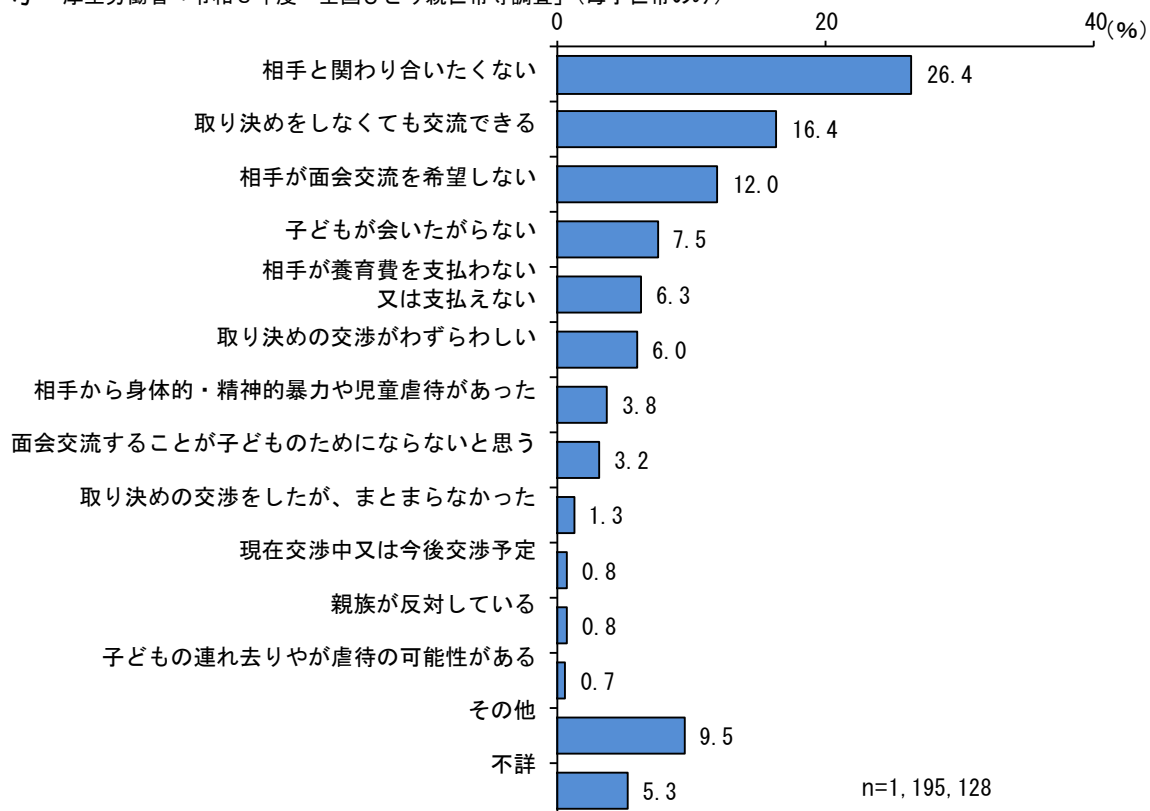
(3) 親子交流（面会交流）の取り決めをしていない理由

「相手と関わりたくないから」が43.1%で最も高く、次いで「相手が養育費を支払わない（支払えない）から」が23.3%、「子ども自身が会いたがらない」が23.2%、「相手が親子交流（面会交流）を希望しないから」が22.8%、「取り決めをしなくても交流できるから」が21.5%、「子どものためにならないから」が19.8%、「交渉がわずらわしいから」が17.0%と続いている。



n = 810

参考 厚生労働省「令和3年度 全国ひとり親世帯等調査」（母子世帯のみ）

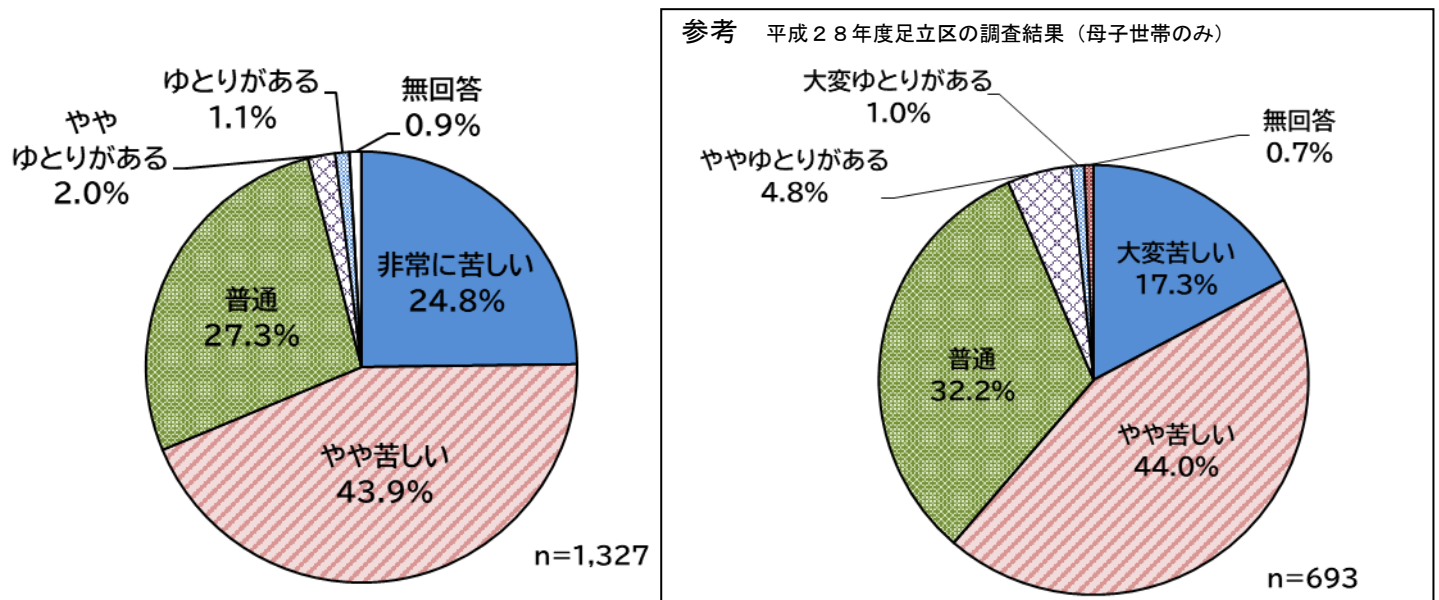


n=1,195,128

3 あなたの世帯の経済状況について

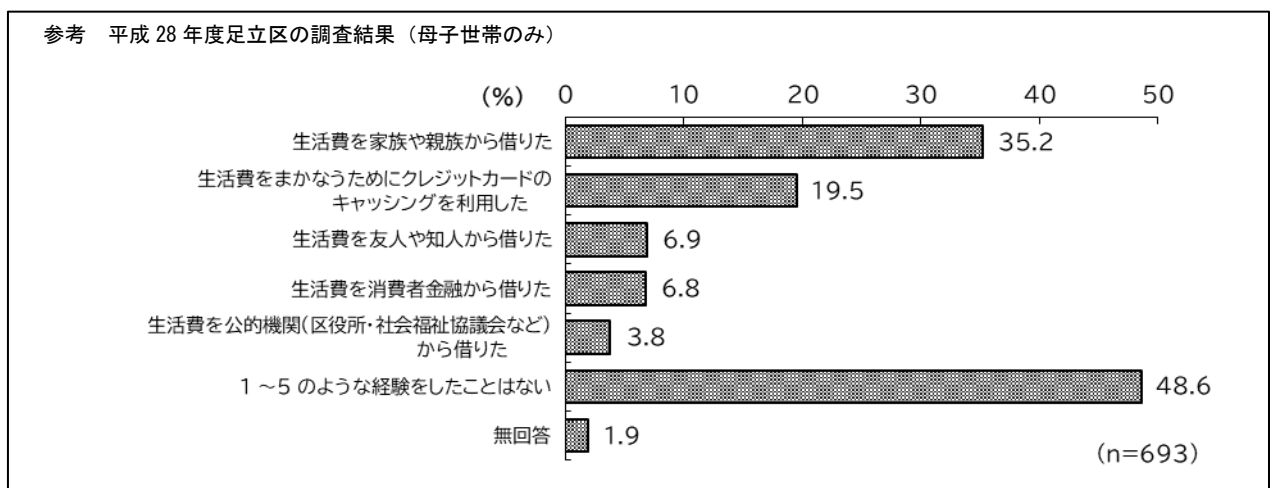
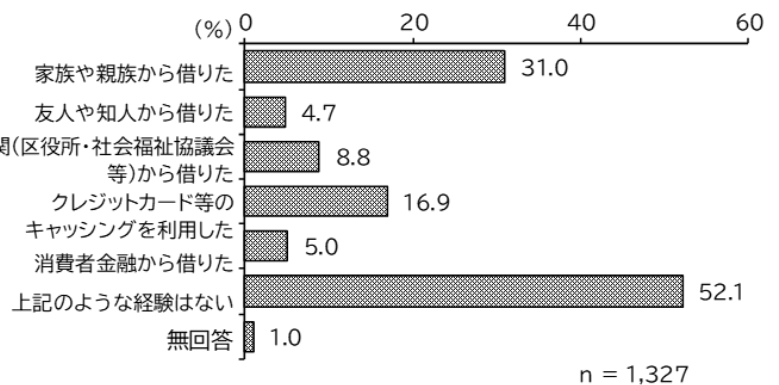
(1) 現在の暮らしの総合的な経済状況

「やや苦しい」が 43.9%【44.0%】で最も高くなっている。次いで、「普通」が 27.3%【32.2%】、「非常に苦しい」が 24.8%【17.3%】となっている。



(2) 生活費を賄うための経験

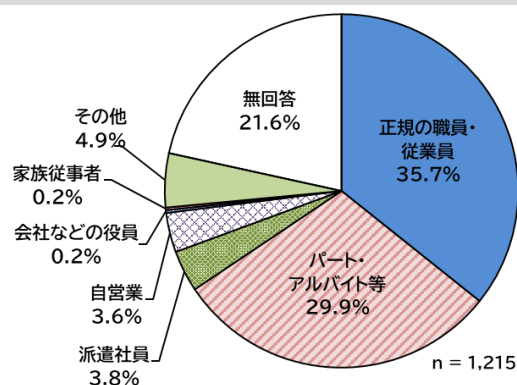
「経験はない」が 52.1%【48.6%】で最も高くなっている。次いで、「家族や親族から借りた」が 31.0%【35.2%】、「クレジットカード等のキャッシングを利用した」が 16.9%【19.5%】などとなっている。



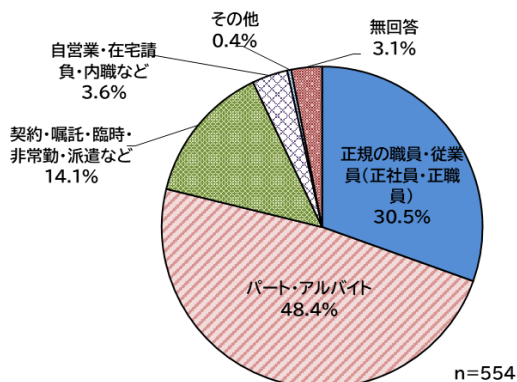
4 就労状況等について

(1) 現在の雇用形態

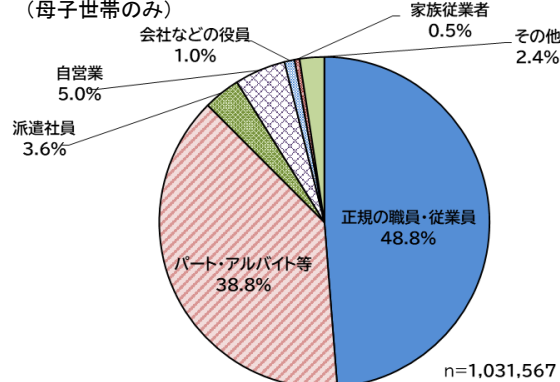
「正規の職員・従業員」が 35.7%
【30.5%】で最も高く、次いで「パート・アルバイト等」が 29.9%【48.4%】となっている。



参考 平成28年度足立区の調査結果（母子世帯のみ）

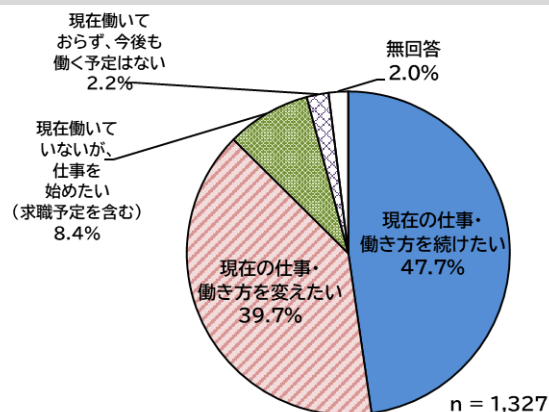


参考 厚生労働省「令和3年度 全国ひとり親世帯等調査」（母子世帯のみ）

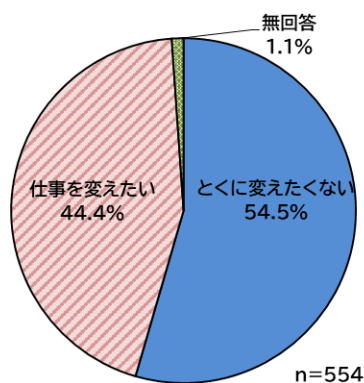


(2) 現在の仕事・働き方を変えたいか

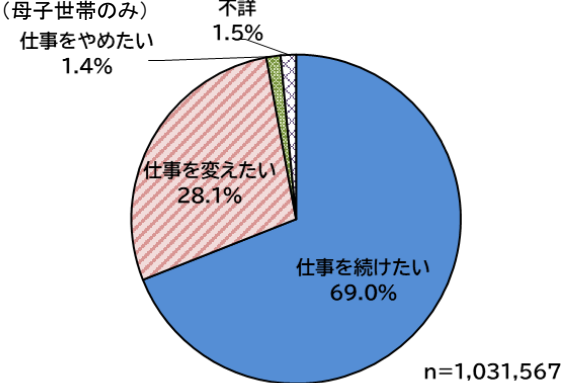
「現在の仕事・働き方を続けたい」が 47.7%【54.4%】で最も高く、次いで「現在の仕事・働き方を変えたい」が 39.7%【44.4%】となっている。



参考 平成28年度足立区の調査結果（母子世帯のみ）

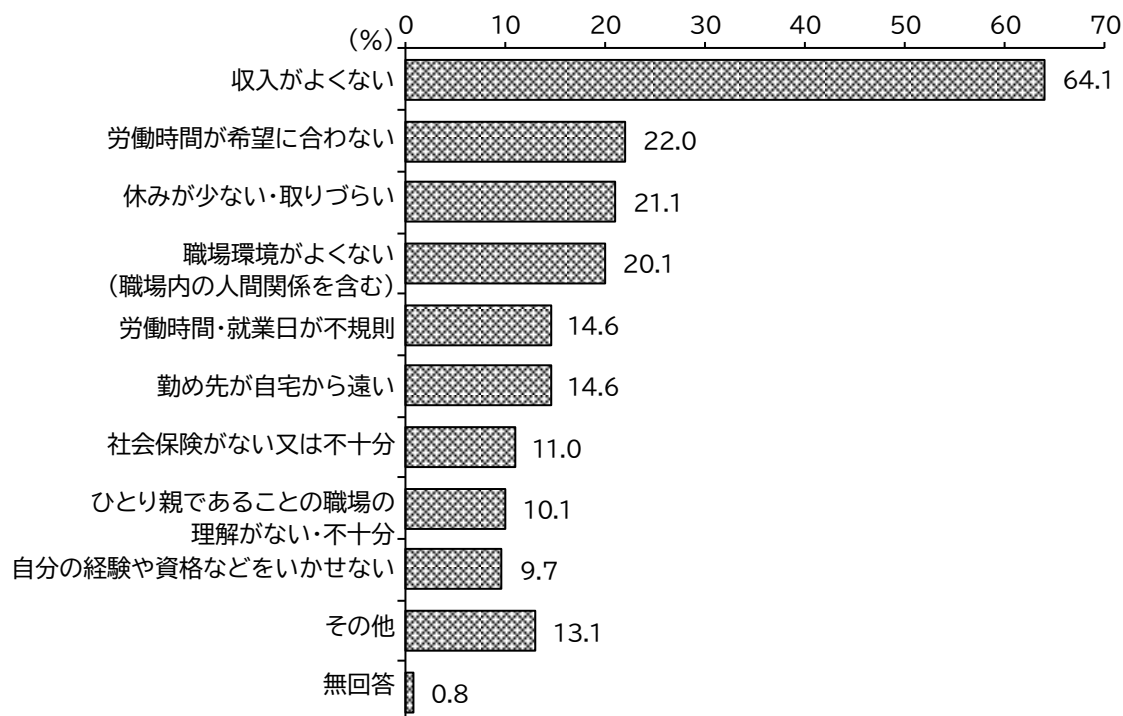


参考 厚生労働省「令和3年度 全国ひとり親世帯等調査」（母子世帯のみ）



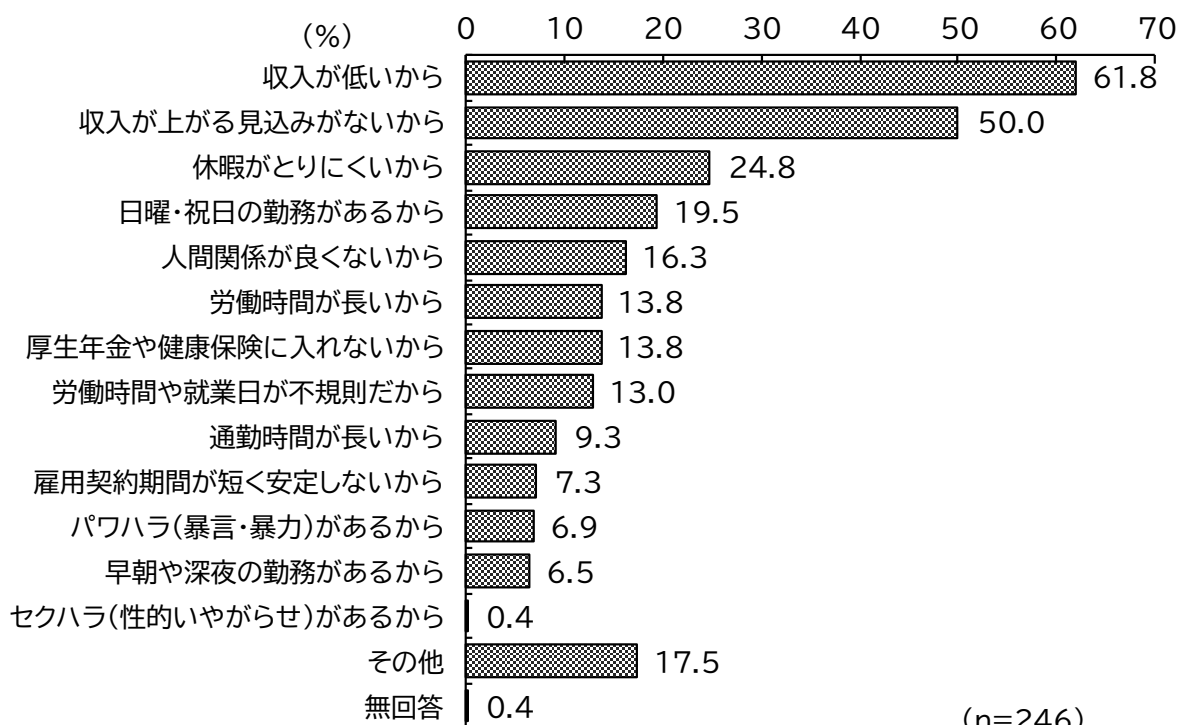
(3) 仕事や働き方を変えたい理由

「収入がよくない」が64.1%【61.8%】で最も高くなっている。以下「労働時間が希望に合わない」が22.0%【13.8%】、「休みが少ない・取りづらい」が21.1%【24.8%】、「職場環境がよくない（職場内の人間関係を含む）」が20.1%【23.6%】となっている。



n = 527

参考 平成28年度足立区の調査結果（母子世帯のみ）



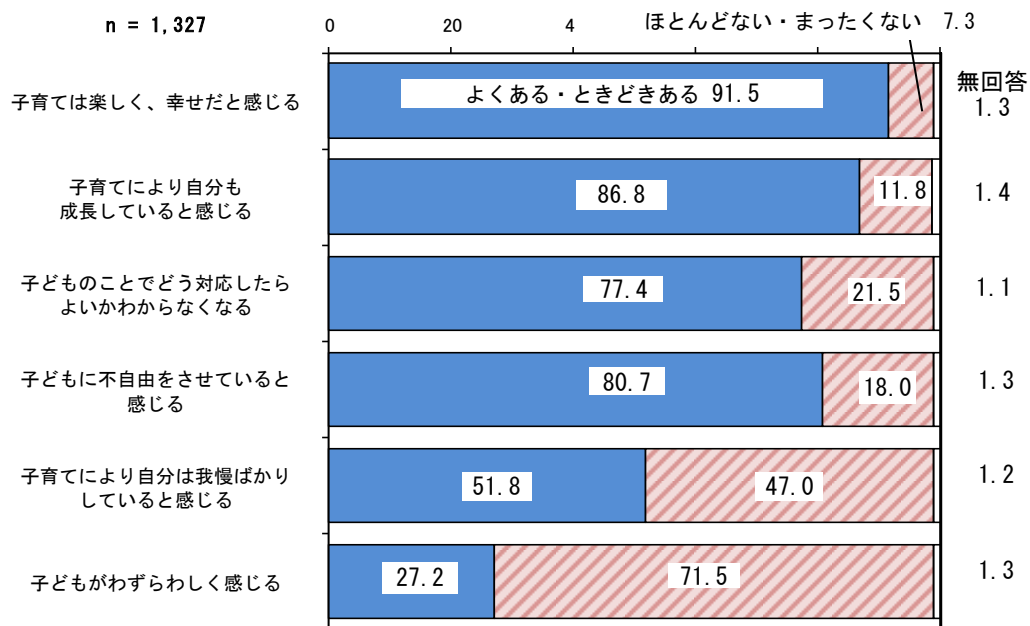
(n=246)

5 お子さんのことについて

※ 前回の調査に項目なし

(1) 子育てについて感じる事

「よくある」と「ときどきある」を合わせた『ある』について、[子育ては楽しく、幸せだと感じる]が91.5%で最も高く、次いで[子育てにより自分も成長していると感じる]86.8%、[子どもに不自由をさせていると感じる]が80.7%となっている。



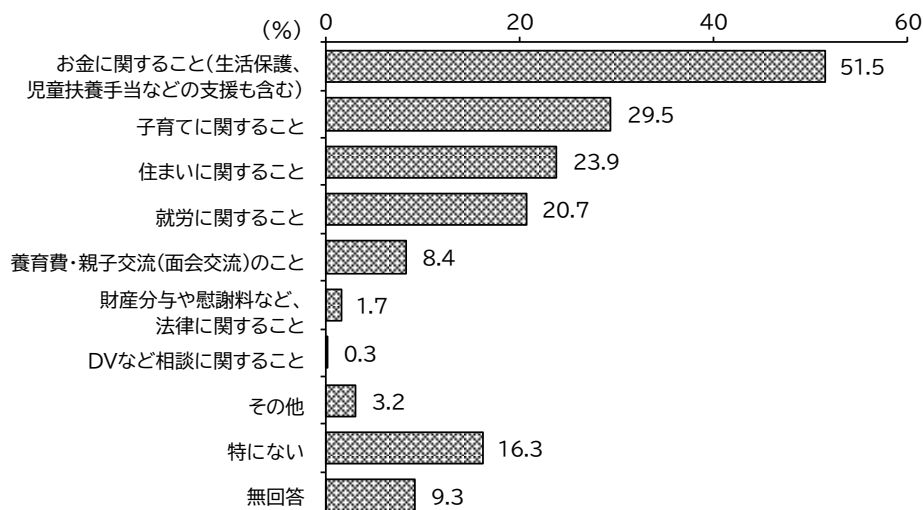
6 悩みごとや困ったことについて

※ 前回の調査から選択肢を変更

(1) 悩みごと・困りごと

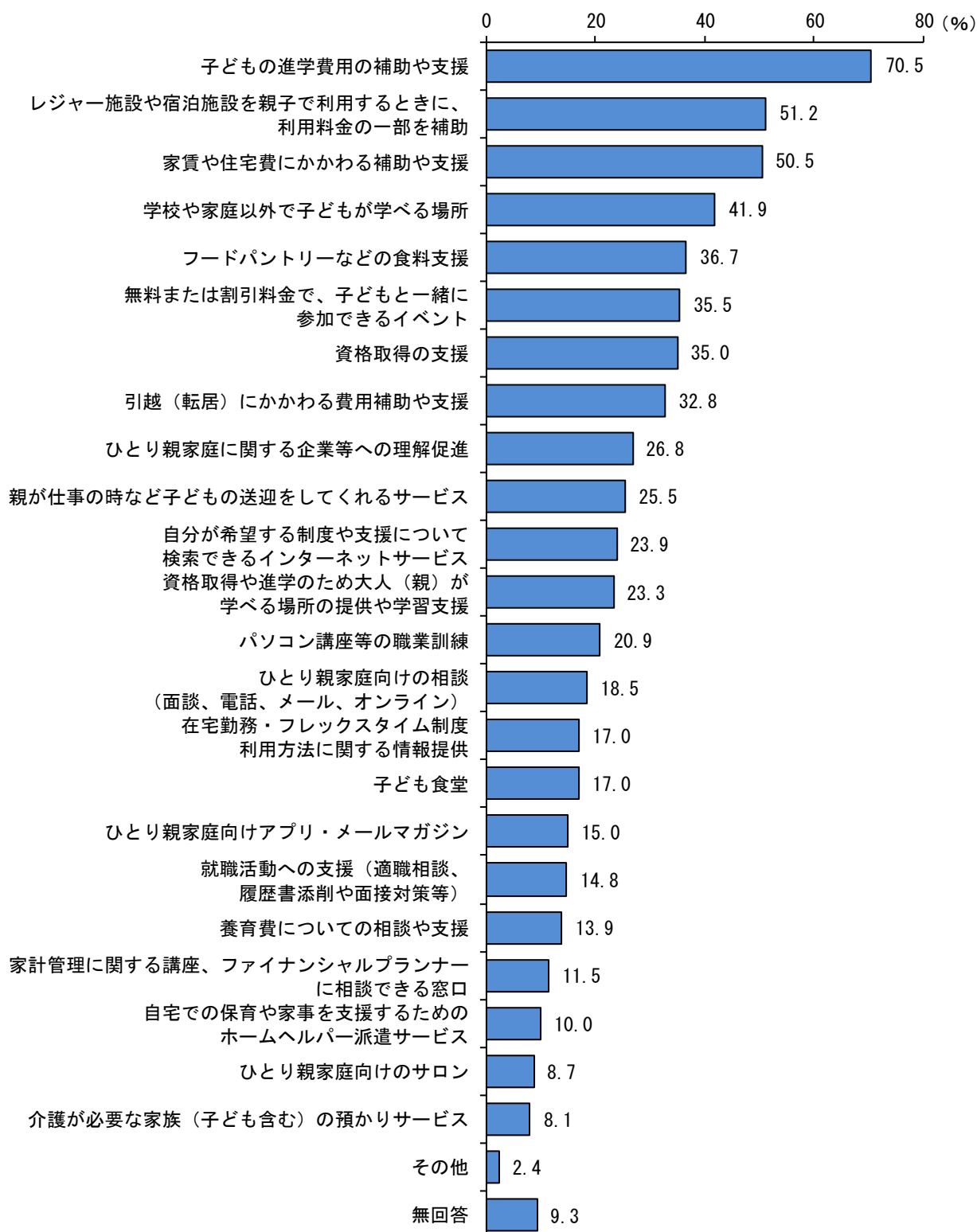
「お金に関すること（生活保護、児童扶養手当などの支援も含む）」が51.5%【51.2%】で最も高くなっている。次いで、「子育てに関すること」が29.5%、「住まいに関すること」が23.9%、「就労に関すること」が20.7%となっている。

前回の調査（選択肢は相違）では、「自分の老後」が71.4%と最も多く、次いで、「生活費が足りない」が51.2%、「職場環境や就労条件」が48.9%、「自分の健康」が47.5%、「子どもの保育料や教育費が足りない」が46.0%となっている。



(2) 利用したい支援やサービス

「子どもの進学費用の補助や支援」が70.5%で最も高く、次いで「レジャー施設や宿泊施設を親子で利用するときに、利用料金の一部を補助」が51.2%、「家賃や住宅費にかかわる補助や支援」が50.5%、「学校や家庭以外で子どもが学べる場所」が41.9%と続いている。



n = 1,327